



第2号議案

2014年度 認定NPO 法人キーパーソン21 事業計画案

【キーパーソン21の活動目的】

ひとりでも多く子どもたちに将来について考えるきっかけを持たせ、視野を広げ社会へ旅立つことの自覚と自立心を促し、夢と勇気をもって、生き生きと自己実現へ向かってすすめる喜びを知ってもらうこと。

【2014年度の目標】

1. 将来の進路に迷ったり戸惑ったりする中高校生世代を対象に「個別アクションプログラム」をモデルファイし、個人でも受けられるよう仕組みをつくる。同時に親向けの事業を行えるよう企画を進める。
2. 学校への支援のみならず、児童養護施設、生活保護受給家庭など教育環境の不十分な子どもへの支援を充実する。
3. 教員への支援プログラムをブラッシュアップし、普及するための準備を強化する
4. 共感者を増やし認知度を高めるために、ホームページをリニューアルする

①小中高校生世代を対象とするキャリア教育プログラムの実施事業

①-1 プログラム実施（小中高校生世代対象）

- ・「企業の子ども応援プロジェクト」を東京都港区、渋谷区、江東区、千代田区、川崎市、藤沢市において実施する。
 - ・神奈川県川崎市、横浜市、埼玉県などの小中高校において、会員、企業と連携し実施する。
 - ・大学生による高校生を対象としたプログラムを開発実施する。
 - ・小学生の親子を対象とし、「親子で夢発見」を東京、川崎などの企業、行政、教育施設、学童保育と連携し実施する。
 - ・川崎市と連携し、生活保護受給家庭で育つ中学生へ「学習支援・居場所づくり事業」を実施する。
 - ・児童養護施設で育つ小学生へ1年を通して「考える力」を育成するプログラムを実施する。
- 上記実施により、約3000名の子どもを対象に実施見込み。

※ プログラム実施の方法:学校などの施設からの実施要請に応じて、実施ごとに1プロジェクトとして行う。学生会員の研鑽の場として、学生会員をリーダー、サブリーダーをおき、会員や企業は、プロジェクトにエントリーし協力支援する。

①-2 プログラム研修（大人、学生対象）

- ・プログラム実施に向けて児童生徒と向き合う大人を対象に事前研修を行う。
- ・一般向けにファシリテーター養成講座を7回開催する。（すきなものビンゴ&お仕事マップ2回、コミュニケーションゲーム2回、かっこいい大人ニュース1回、個別アクションプログラム2回）
- ・企業向け事前研修を年間19回行う。
- ・パートナー向け研修を3回行う。（すきなものビンゴ&お仕事マップなど3回予定）

①-3 協賛企業開拓

協賛協力企業獲得に向けた営業

- ・営業・広報の専門メンバーを中心とし、学生会員、および社会人会員が一つのチームとして営業活動を実施する。特に、東京都内（渋谷区、江東区等）、川崎市内の企業、団体を中心に連携プログラムの普及を強化する。
- ・引き続き、認知活動（キーパーソンを知ってもらう）から、見学・体験誘致活動（キーパーソンプログラムを体験してもらう）に重点を置き、ポテンシャルのある（活動に興味のある）人材・企業対しの絞った営業活動をさらに強化し継続する。特に、認知活動においては、企業や団体担当者



に分かりやすく、親しみやすいツールの開発を強化することにより、見学等に足を運んでいただくことを誘致していく。

- ・連携実施企業、協賛企業 25 社の協力を確保する。

①-4 プログラム開発

- ・「個別アクションプログラム」を個人の要望に対応できるようモディファイする。
- ・親向けのプログラム開発をスタートする
- ・2013 年度に開発した教員研修プログラムをバージョンアップする
- ・「夢！自分！発見プログラム」を小学校低学年高学年対象としたプログラムとして整備する（児童養護施設の小学生を対象に「考える力を養う」ことを目的にしたプログラムにモディファイする）
- ・生活保護受給家庭で育つ中学生を対象に「キャリア教育にバックアップされた学習支援・居場所づくり」のためのプログラムを開発する
- ・高校生を対象とする大学生によるプログラムをバージョンアップする
- ・昨年度に引き続き、「夢！自分！発見プログラム」の講師養成マニュアルを整備する。

② プログラム普及啓発

②-1 プログラム普及

- ・パートナー事業を継続し、既存パートナーの管理・対応・発展のサポートを行なう。
山梨にも一社パートナー拡大
- ・「夢！自分！発見プログラム」ファシリテーター資格認定制度を継続し、認定委員会を開催（12 月と 3 月）する。認定委員は、教育関係者、高校教員などキャリアに関する有識者に継続依頼する。
- ・「夢！自分！発見プログラム」のファシリテーター資格認定制度の（追加）整備をする。

②-2 広報活動

- ・団体の活動内容（既存・新規）やメッセージに共感いただき、様々な関わり方でご参加くださる方々（協賛団体、連携団体、会員等）を増やす目的で、WEB サイトのリニューアルに取り組む。
- ・会員の帰属意識向上とさらなる会員数増大を目指し、SNS の活用等、情報発信力の強化に取り組む。
- ・キャリア教育 NPO 団体としての認知度向上のため、代表理事からのメッセージ発信を増やす。
- ・ファンドレイジング・サイトを活用し、資金調達基盤の多様化と一般認知度向上に取り組む。
- ・活動の報告、会員や会員外の交流、新たな事業創出の発掘や新規事業の広報を目的に、「キーパーソン 21 の日！」などの広報イベントを 10 回程度開催する。

③ 社会参加支援事業

③-1 学生への社会参加支援事業

学生会員が「夢！自分！発見プログラム」を通して、自分で考え行動し責任を持てる人となり、将来について考え主体的に取り組むことができるようにサポートする。

- ・チーム運営のサポート
- ・大学生が高校生へ行なうプログラムのバージョンアップと実施サポート
- ・学生による広報、普及活動、ホームページの学生のページづくりのサポート
- ・大学生の就職サポート

③-2 大人からシニア世代の社会参加支援活動

- ・2014 年度の具体的計画は現状未定。
- ・コミュニティービジネス起業を促すセミナーに代わる方策を川崎市労働雇用部と検討中。

以上のことを実行していくため、事務局体制の強化と作業スペース確保のため事務所移転も考えていきたい。

2014年度 活動予算書

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

特定非営利活動法人キーパーソン21

科 目	金額(円)	備 考
I 経常収益		
1. 会費 (個人・団体)	3,000,000	団体、個人、学生 計250名
2. 寄付・賛助金	2,500,000	寄付 賛助会員、カンパ
3. 事業収入		
① 小中高校生に対するキャリアプログラムの実施事業		
実施校謝礼	1,826,000	川崎高校、平中、田島中、大師中山村学園、横浜デザイン、
企業の子ども支援 (寄付)	8,051,360	ノバルティスファーマ、WOWOW、スカパー、他
学校参加研修	2,100,000	講座7回/年
委託・助成金	6,415,000	川崎市
② キャリアプログラムの普及啓発事業		
ア. パートナー連携事業	710,000	パートナー契約 全教研、いわてキャリアコンサルタント研究会
イ. 広報事業	200,000	講演他
③ 社会参加支援事業 (大人～シニア対象セミナーの実施事業)		
受講料、参加料	980,000	キーパーソン21の日、チャリティーカレッジ、就活
委託・助成金	200,000	川崎商工会議所*
4. 雑収入	0	受取利息、他
5. 繰入金収入	0	その他の事業からの繰入
26年度経常収益計 (A)	25,982,360	

科 目	金額(円)	備 考
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給与、謝金	15,142,400	運営担当者謝金、
(2) その他の経費		
旅費	1,750,000	運営担当者旅費
外注・委託費	950,000	
広報費	585,000	広報
会議費	715,000	運営会議、打合せ他
通信費	360,000	郵送費、携帯電話、等
事務・消耗品	1,030,000	教材作成、事務用品、消耗品他
諸会費	150,000	活動他団体費、会費
家賃、他	960,000	(家賃+更新料)×0.8
雑費	80,000	
事業費 計	21,722,400	
2 管理費		
(1) 人件費		
給与、謝金	1,173,600	経理、会員管理、庶務、
法定福利費	320,000	健康診断、雇用保険他
(2) その他の経費		
旅費	150,000	事務局通勤費他
外注費	0	
広報費	65,000	
会議費	55,000	事務局、会場、茶菓
通信費	40,000	電話、切手、宅配、インターネット
事務・消耗品費	80,000	事務用品、インク、コピー他
水道光熱	70,000	電気、水道
諸会費	100,000	川崎商工会議所、他
家賃	240,000	(家賃+更新料)×0.2
雑費	20,000	手数料 他
管理費 計	2,313,600	
26年度経常費 合計	24,036,000	
特別会計	3,000,000	HP更新、事務所移転
26年度経常費 総合計 (B)	27,036,000	
26年度正味財産増額 (税引き前) (A) - (B)	△ 1,053,640	(単年度)